

平成 23 年度
6 次産業推進中央支援事業
(6 次産業化サポート人材活動対策)

6次産業化サポート人材活動対策

－成果報告書－

平成 24 年 3 月
社団法人食品需給研究センター

－はじめに－

平成 23 年 3 月 1 日に施行された「六次産業化法」では、農林水産物等及び農山漁村に存在する土地・水、その他の資源を有効に活用した農林漁業者等による事業の多角化及び高度化（農林漁業者による加工・販売への進出等の「6次産業化」）に関する施策並びに地域の農林水産物の利用の促進に関する施策（「地産地消等」）を総合的に推進することにより、農林漁業等の振興等を図るとともに、食料自給率の向上等に寄与することを目的としています。

これに係る「6次産業総合推進事業（6次産業推進中央支援事業）」では、6次産業化の取組をサポートする人材の育成・紹介や販路拡大の機会を創出する商談会・フェアの開催、6次産業化の推進に関する先進事例調査や研修会の開催、6次産業化の関係者に対するメールマガジン等による情報提供等を実施しました。

食品需給研究センターでは、「6次産業推進中央支援事業」のうち、「6次産業化サポート人材活動対策事業」を実施して参りましたが、これは、商品開発、マーケティング等の様々な分野について専門的な知識を有する者等を6次産業化サポート人材として登録し、6次産業化プランナー等の求めに応じて専門家を紹介する6次産業化サポート人材バンクの設置・運営を行うとともに、6次産業化に関する取り組みにおいて、特に面的な広がり期待できる取組を支援するため、現地に6次産業化サポート人材を派遣し、地域における様々な課題に対する指導・助言等を行うことを目的として実施したものです。

この報告書は、6次産業推進中央支援事業（6次産業化サポート人材活動対策）の成果を取りまとめ、事業の報告を行うものです。

本文中に記載いたしました『別冊資料』等は、当センターが運営する『6次産業化サポート人材（6さぼ）バンク』のホームページにて、その全文を掲載しております。本書およびこれらの別冊資料と併せ、今後の6次産業化の推進の資として有効に活用していただければ幸甚です。

平成 24 年 3 月

社団法人 食品需給研究センター

－ 目 次 －

1. 検討委員会の開催.....	3
2. 6次産業化サポート人材バンクの設置・運営.....	5
3. 6次産業化サポート人材活動支援.....	21

【事業の実施概要】

(1) 検討委員会の開催

検討委員会を開催し、6次産業化サポート人材活動支援の実施に係る課題整理、企画検討、取りまとめ等を行うとともに、6次産業化サポート人材バンクへの登録審査等を行った。

○委員数：国内有識者、実務者7名

○開催数：4回

第1回検討委員会 平成23年8月2日

第2回検討委員会 平成23年9月27日

第3回検討委員会 平成23年12月21日

第4回検討委員会 平成24年3月27日

(2) 6次産業化サポート人材バンクの設置・運営

商品開発、マーケティング等の様々な分野について専門的な知識を有する者等を6次産業化サポート人材として登録し、6次産業化に取り組む農林漁業者、各地の6次産業化プランナー等の求めに応じて専門家を紹介する6次産業化サポート人材バンクの設置・運営を行った。

○6次産業化サポート人材バンクのWebサイトL

・URL：<http://www.fmric.or.jp/6sapobank/>

○6次産業化サポート人材バンクの稼働日

・稼働日：平成23年9月1日

○バンク登録の結果（平成24年3月31日現在）

・登録者数：273人

○バンクの成果（平成23年9月1日～平成24年3月31日）

・アクセス数：累計23,847PV（ページビュー）（1ヶ月平均3,407PV）

(3) 6次産業化サポート人材活動支援プログラム

6次産業化に関する取り組みにおいて、特に面的な広がりが期待できる取組を支援するため、現地に6次産業化サポート人材を派遣し、地域における様々な課題に対する指導・助言等を行った。

○派遣先：株式会社わらび座（秋田県仙北市）

・派遣サポート人材：齊藤温文 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=45>

・派遣期間：平成24年1月21日～3月13日（計4回）

○派遣先：伊達みらい農業協同組合（福島県伊達市）

・派遣サポート人材：楠元武久 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=41>

・派遣期間：平成24年1月29日～3月13日（計4回）

- 派遣先：みなべ山海川里魅力発見し隊協議会（和歌山県みなべ町）
 - ・派遣サポート人材：吉住裕子 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=106>
 - ・派遣期間：平成24年1月19日～3月11日（計4回）

- 派遣先：株式会社なんとポーク（富山県南砺市）
 - ・派遣サポート人材：岸本純子 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=35>
 - ・派遣期間：平成24年1月30日～3月14日（計4回）

- 派遣先：信濃町観光協会（長野県信濃町）
 - ・派遣サポート人材：二村宏志 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=92>
 - ・派遣期間：平成24年1月23日～3月8日（計4回）

- 派遣先：JA 鳥取いなば福部らっきょう生産組合（鳥取県鳥取市）
 - ・派遣サポート人材：竹内哲也 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=64>
 - ・派遣期間：平成24年1月12日～2月7日（計4回）

- 派遣先：NP0 法人ゴールドファーム（大阪府岸和田市）
 - ・派遣サポート人材：堀田正子 <http://www.fmric.or.jp/6sapobank/person.php?p=95>
 - ・派遣期間：平成24年2月16日～3月1日（計4回）

1. 検討委員会の開催

6次産業化サポート人材活動対策検討委員会

6次産業化サポート人材活動支援の実施に係る課題整理、企画検討、取りまとめ等を行うとともに、6次産業化サポート人材バンクへ登録の審査等を行うことを目的とした「6次産業化サポート人材活動対策検討委員会」を設置した。

6次産業化サポート人材活動対策検討委員会

- 加藤 寛昭 食と農研究所 代表(中小企業診断士)
川辺 亮 NPO 法人ふるさと回帰支援センター 事務局長補佐
○櫻井 清一 千葉大学大学院 園芸学研究科 教授
千葉 孝志 社団法人農山漁村文化協会 経営局次長
仲元 剛 イオンリテール株式会社 エリア政策推進フードアルチザングループ リーダー
松本 譲 株式会社ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長
森岡 亜紀 財団法人都市農山漁村交流活性化機構 プロジェクトきこう部 調査約

五十音順、○印は座長

検討委員会の開催と検討議題

第1回 検討委員会

日時：平成23年8月2日(火) 13:30～16:30

場所：東京国際フォーラム G504 会議室

議事：事業全体の計画検討および実施承認

①6次産業化サポート人材バンクの意義・目的について

②登録人材の採録方法について

③バンクの運営・管理について

(出席者:6名)

第2回 検討委員会

日時：平成23年9月27日(火)13:30～16:30

場所：日本橋プラザ 第4会議室

議事：事業の実施検討

①6次産業化サポート人材バンクの採録者追加の検討

②6次産業化サポート人材活動支援の実施検討

(参加者:5名)

第3回 検討委員会

日 時：平成23年12月21日(水)13:30～16:30

場 所：東京国際フォーラム G508 会議室

議 事：事業の中間報告

①6次産業化サポート人材バンクの採録状況 中間報告

②6次産業化サポート人材活動支援の実施状況 中間報告 (出席者:5名)

第4回 検討委員会

日 時：平成24年3月27日(火)13:30～16:30

場 所：東京国際フォーラム G401 会議室

議 事：事業の報告

①6次産業化サポート人材バンクの設置・運営の成果

②6次産業化サポート人材活動支援の成果 (出席者:7名)

2. 6次産業化サポート人材バンクの設置・運営

(1) 6次産業化サポート人材バンクの設置

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）とは

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)とは、各地域の6次産業化プランナーの業務をサポートすることを主たる目的として、地域資源の利活用、地産地消、商品開発、マーケティング戦略、ブランド戦略、販路開拓、食の安全・安心等の農山漁村の6次産業化に関する各方面の知見を有する専門家(6次産業化サポート人材)を採録した人材バンクのことである。平成23年9月1日より稼働した。

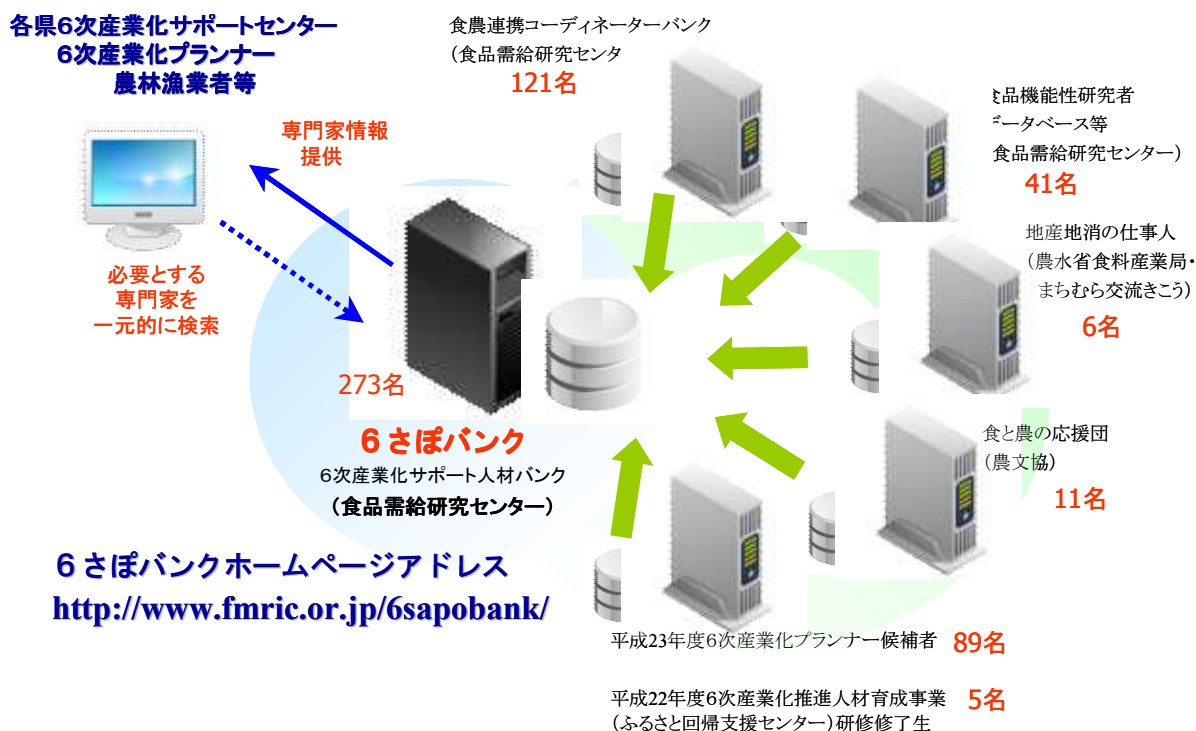


図 2-1 6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)のイメージ

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）の想定ユーザーと必要とされる情報

6次産業化サポート人材バンクの想定されるユーザーとしては、6次産業化プランナー及び各県のサポートセンター、農林漁業者、第2次3次事業者の大きくわけて3つに区分できるが、このうち、メインとするユーザーは6次産業化プランナー及び各県のサポートセンターである。

各々のユーザー別にサイトを見る動機、要求事項、必要な情報について分類したのが下表である。専門的な知見やアドバイスを求めるユーザーには、6次産業化サポート人材バンクの検索を提供し、さらには、地域の6次産業化プランナーに相談を求める農林漁業者等にはプランナー一覧やボランティアプランナーの一覧も情報として提供した。また、6次産業化を進めるための仕組みや農水省、農政局、サポートセンターの連絡先、6次産業化の取り組み事例へのリンクなど様々な情報提供を行った。

表 2-1 6次産業化サポート人材バンクの想定ユーザーと必要とする情報

想定ユーザー	サイトを見る動機	ユーザーの要求	必要なサイト	分類	
6次化プランナー (農林漁業者) サポートセンター	事業を計画または遂行する上で、自分の得意ではない分野について相談された。	専門的な知見、アドバイスがほしい。	専門的な知見を持った人材バンク	人材バンク	
			プランナー一覧 ボランティアプランナー一覧	情報	
			バンクの使い方、問い合わせ方法	人材バンク	
		自分で調べて回答したい。	参考資料リンク、解説	情報	
農林漁業者	事業を進めていく上で、専門的なアドバイスが必要になった。	地域の6次産業化プランナーに相談したい。	サポートセンターの連絡先	連絡先	
			プランナー一覧 ボランティアプランナー一覧	情報	
		専門的な知識を持った人に相談したい。	専門的な知見を持った人材バンク	人材バンク	
	6次産業化に取り組んでみたら、と言われたがどんな内容なのか分からない。	6次産業化の概要、仕組みを知りたい。	6次産業化の説明	情報	
			6次産業化の事業計画を立てることにしたが、何をすればよいか分からない。	6次産業化を進めるための仕組み	情報
				サポートセンターの連絡先	連絡先
6次産業化の事業計画を立てることにしたが、他の地域ではどのようなことをやっているのか。	他の地域の取り組み事例を知りたい。	農水省、農政局の連絡先	連絡先		
		取り組み事例へのリンク	情報		
2次、3次事業者	農商工連携を進めているが、専門的なアドバイスが必要になった。アドバイザーを探している。	専門的な知見、アドバイスがほしい。	専門的な知見を持った人材バンク プランナー一覧 ボランティアプランナー一覧	人材バンク 情報	

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）のサイトマップ

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)のサイトマップは、以下のとおりとなっている。

まず、トップページに「専門家をさがす」検索画面が設定されており、「都道府県」、「職業区分」、「専門分野」、「キーワード」による検索が可能である。

専門家の検索以外では、「6さぼバンクとは?」として「6さぼバンクとは」、「6さぼバンクの規約」、「その他の人材バンクー覧」、「事務局連絡先」の情報を提供。

さらに、「6次産業化とは」として「6次産業化の概要」、「サポートセンターの連絡先」、「6次産業化プランナー一覧」、「農林水産省、農政局の連絡先一覧」といった情報を提供。

また、「参考資料」として外部へのリンクとして、「第6チャンネル」、「6次産業化先進事例集【100事例】(農林水産省、平成23年4月)」、「6次産業化先進事例集【100事例】(農林水産省、平成22年6月)」、「ボランティア・プランナー一覧」の情報を提供。

さらに、「食品需給研究センターが過去に実施した関連する事業の成果」として、「コーディネーター育成教材」、「食料産業クラスターに関する地域等の取組み事例(平成18～20年度)」の情報を提供している。

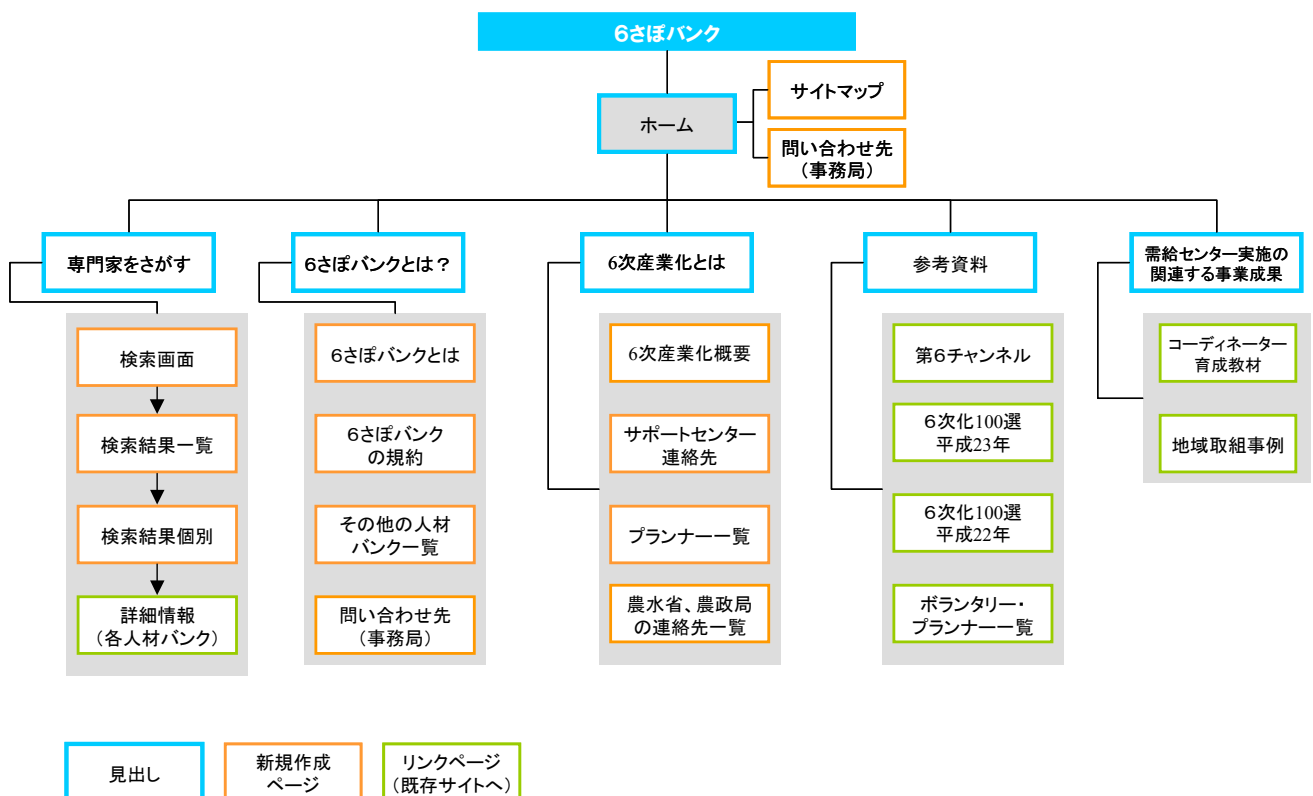


図 2-2 6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)のサイトマップ

▶ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）の利用規約

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)の利用規約は以下のとおりである。バンク登録者は、事務局が直接募集しているものではなく、農林水産省をはじめとする各省庁や各種団体等が設置している人材バンクに既に登録されている者のうち6さぼバンクへの登録を希望したものとなっている。

表 2-2 6次産業化サポート人材バンクの利用規約

1. バンクの管理運営は、6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)事務局(以下、事務局という。)である社団法人食品需給研究センターが行います。
2. バンク登録者は、農林水産省等の各省庁や各種団体等が設置している人材バンク※に既に登録されている者等であり、事務局が直接、募集しているものではありません。
3. バンクに登録されているデータは、登録者本人から寄せられた情報をもとに掲載しているため、事務局が公開内容を保証するものではありません。
4. バンク登録者の詳細につきましては、リンク先の各人材バンクの事務局までお問い合わせください。
5. バンク登録者への連絡は、リンク先の各人材バンクにある連絡先へ利用者が直接行うこととし、連絡先が非公開となっている登録者に連絡を希望する場合には、各人材バンクの事務局までご連絡ください。
6. バンク登録者への連絡及び依頼等については、当事者間の責任において行うものとし、万が一損害等が生じた場合においても、事務局は一切の責任を負いません。
7. 登録している情報は、随時、追加・更新します。

※6さぼバンクに採録している人材バンク等(平成24年3月31日現在)

- ・食農連携コーディネーターバンク
(事務局:社団法人食品需給研究センター) <http://www.fmric.or.jp/facobank/>
- ・食品機能性研究者・機関データベース/食品製造加工技術基盤データベース
(事務局:社団法人食品需給研究センター) <http://www.fmric.or.jp/ffd/>
- ・地産地消の仕事人
(事務局:農林水産省食料産業局、財団法人都市農山漁村交流活性化機構)
http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gizyutu/tisan_tisyo/t_sigoto_nin/syokai/index.html
<http://www.kouryu.or.jp/chisanchisho/shigotonin.html>
- ・食と農の応援団
(事務局:財団法人農山漁村文化協会) <http://www.ruralnet.or.jp/ouen/>
- ・平成23年度6次産業化プランナー候補者
- ・平成22年度6次産業化推進人材育成事業(ふるさと回帰支援センター)研修修了生

➤ 6次産業化サポート人材（6さぼ）バンクの専門分野区分

農山漁村の6次産業化を進めていくにあたり、各地域の6次産業化プランナー等が専門的なアドバイスが必要となった際の専門家として「6次産業化サポート人材」をラインナップした。

専門分野は大きく分けて「事業推進」、「農業生産」、「技術」、「開発・製造」、「販売」、「関連産業」、「消費者コミュニケーション」の7つの分野となっており、さらに詳細な25分野に区分した。

表 2-3 6次産業化サポート人材の専門分野区分

事業推進	事業推進マネジメント
	地域活性化
農業生産	農業生産機械・施設
	種苗・育種、肥料・飼料
	地域資源の利活用
	地産地消
技術	産学官連携
	食品の機能性等評価・分析
開発・製造	知的財産の利活用
	新商品の開発
	食品の製造・加工・工程管理
販売	マーケティング戦略
	デザイン・広報戦略
	ブランド戦略
	販路開拓(スーパー・量販店)
	販路開拓(直売所・ネット通販)
	販路開拓(中食・外食)
関連産業	輸出
	バイオマス
	金融
消費者コミュニケーション	メディア
	食の安全・安心
	調理・食育
	都市と農村の交流
	観光

➤ 6次産業化サポート人材（6さぼ）バンクの検索項目

6次産業化サポート人材(6さぼ)バンクは、「地域区分」、「職業区分」、「専門分野区分」、「キーワード」の大きく分けて4つ項目により検索できる。

「地域区分」は都道府県単位で、複数選択が可能である。「職業区分」は18種類のうち1件のみ選択可能である。「専門分野区分」は25種類のうち複数選択が可能である。「キーワード」検索はサポート人材の氏名や所属先等をテキスト入力することにより検索が可能である。

6次産業化サポート人材(6さぼ)バンクでは、上記の4つの項目を組み合わせた検索を行うことができる。

表 2-4 6次産業化サポート人材の検索区分

専門分野区分		職業区分		都道府県区分			
1	事業推進マネジメント	1	コンサルタント	1	北海道	25	滋賀県
2	地域活性化	2	大学・研究機関	2	青森県	26	京都府
3	農業生産機械・施設	3	行政・公的支援機関	3	岩手県	27	大阪府
4	種苗・育種、肥料・飼料	4	農林水産業	4	宮城県	28	兵庫県
5	地域資源の利活用	5	食品製造業	5	秋田県	29	奈良県
6	地産地消	6	食品卸・小売業	6	山形県	30	和歌山県
7	産学官連携	7	外食	7	福島県	31	鳥取県
8	食品の機能性等評価・分析	8	農業関連産業(機械、種苗、肥料、飼料等)	8	茨城県	32	島根県
9	知的財産の利活用	9	食品関連産業(機械、装置等)	9	栃木県	33	岡山県
10	新商品の開発	10	物流	10	群馬県	34	広島県
11	食品の製造・加工・工程管理	11	広告・デザイン	11	埼玉県	35	山口県
12	マーケティング戦略	12	金融	12	千葉県	36	徳島県
13	デザイン・広報戦略	13	メディア	13	東京都	37	香川県
14	ブランド戦略	14	弁理士	14	神奈川県	38	愛媛県
15	販路開拓(スーパー・量販店)	15	技術士	15	新潟県	39	高知県
16	販路開拓(直売所・ネット通販)	16	料理研究家・フードコーディネーター	16	富山県	40	福岡県
17	販路開拓(中食・外食)	17	観光	17	石川県	41	佐賀県
18	輸出	18	その他	18	福井県	42	長崎県
19	バイオマス			19	山梨県	43	熊本県
20	金融			20	長野県	44	大分県
21	メディア			21	岐阜県	45	宮崎県
22	食の安全・安心			22	静岡県	46	鹿児島県
23	調理・食育			23	愛知県	47	沖縄県
24	都市と農村の交流			24	三重県		
25	観光						

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぽバンク）の検索イメージ

①検索画面（トップページ）

農山漁村の6次産業化を支える専門家集団
6次産業化サポート人材バンク

6さぽバンク

6さぽバンクは、食と農のつながりによる地域の取り組みを、
人と人のつながりでサポートしていきます。

ツイート | Share | サイトマップ | お問い合わせ

6さぽバンクで専門家をさがす

地域でさがす

北海道・東北 北海道 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島

関東 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 山梨 長野 静岡

北陸・東海 新潟 富山 石川 福井 岐阜 愛知 三重

近畿 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山

中国・四国 鳥取 島根 岡山 広島 山口 徳島 香川 愛媛 高知

九州・沖縄 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

職業区分でさがす

未選択

専門分野でさがす

事業推進マネジメント

地域活性化

農業生産機械・施設

種苗・育種、肥料・飼料

地域資源の利活用

地産地消

産学官連携

食品の機能性等評価・分析

知的財産の利活用

新商品の開発

食品の製造・加工・工程管理

マーケティング戦略

デザイン・広報戦略

ブランド戦略

販路開拓（スーパー・量販店）

販路開拓（直売所・ネット通販）

販路開拓（中食・外食）

輸出

バイオマス

金融

メディア

食の安全・安心

調理・食育

都市と農村の交流

観光

キーワードでさがす

キーワード例：農産物、水産物、直売所、レストラン、パッケージなど

この内容で検索する

②検索結果一覧画面



[サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

[HOME](#) > 現在のページ [検索結果](#)

検索結果

検索結果：8件 該当

都道府県名	氏名	所属	職業区分	専門分野
東京都	大石新市	漁港漁場新技術研究会、植物工場事業推進協議会	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • マーケティング戦略 • 食の安全・安心
東京都	大塚昌子	大塚経営労務管理事務所	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 地域資源の利活用 • マーケティング戦略
東京都	岡本弘正	個人	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 食品の製造・加工・工程管理 • マーケティング戦略
東京都	岸川武彦	株式会社 阿形 (食関連事業部)	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 新商品の開発 • 販路開拓 (直売所・ネット通販)
東京都	木附誠一	株式会社三菱総合研究所	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 地域活性化 • 地域資源の利活用
東京都	木村耕一	有限会社キムラビジネスネットワーク	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • ブランド戦略 • 食の安全・安心
東京都	佐藤千恵	有限会社ピズテック	コンサルタント	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 地域活性化 • 産学官連携
東京都	長谷川潤一	社団法人食品需給研究センター	行政・公的支援機関	<ul style="list-style-type: none"> • 事業推進マネジメント • 地域活性化 • 産学官連携

[検索TOPへ戻る](#)

③検索結果画面（個別ページ）

6次産業化サポート人材バンク

6さぽバンク

HOME

[サイトマップ](#) | [お問い合わせ](#)

[HOME](#) > [現在のページ](#) [長谷川潤一](#) さんのデータ

長谷川潤一 さんのデータ

名前（ふりがな）	長谷川潤一（はせがわ じゅんいち）
所属	社団法人食品需給研究センター
役職	主任研究員
都道府県	東京都
職業区分	行政・公的支援機関
専門分野	事業推進マネジメント 地域活性化 産学官連携
活動実績、講演、著書等	FACOバンクの設置・運営および人材育成研修の実施（2009～10） 地域の食と農の連携に寄与する地域戦略構想書プログラムの企画立案および地域戦略構想書の作成マネジメント（2008～10） 農林水産・食品産業分野における産学連携の推進（コーディネート戦略作成）（2010） 北海道食クラスターに係る地域総合コーディネートモデルの作成（2010） 国内各都道府県や市町村における食農連携促進のための人材育成プログラムの実施（2010）
人材バンク	食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）記載の連絡先へご連絡ください。
更新日	2011/9/1
備考	

[検索TOPへ戻る](#)

④リンク先画面（各人材バンクの詳細情報）

食農連携コーディネーターバンク
FACO bank

FACOを探す
FACOの活用
コーディネーター育成教材
研修会
プロジェクト紹介

ホーム > FACOを探す > 長谷川 潤一

2011/8/15更新



長谷川 潤一(はせがわ じゅんいち)

生年： 1969年
 出身地： 群馬県桐生市(埼玉県熊谷市在住)

所属： 社団法人 食品需給研究センター
 役職： 食料産業クラスターチームリーダー
 職業区分： 行政・公的支援機関

〒114-0024 東京都北区西ヶ原3-1-12 西ヶ原創美ハイイツ2F
 TEL： 03-5567-1991
 FAX： 03-5567-1960
 E-mail： hase*fmrhc.or.jp
 ※メールアドレスの@は *に置き換えて表示しています
 URL： <http://www.fmrhc.or.jp/foodcluster/>

専門分野 [□印は最も得意とする分野]	<input type="checkbox"/> 地域戦略構想書の作成 <input checked="" type="checkbox"/> 合意形成手法 <input checked="" type="checkbox"/> 事業推進マネジメントの方法 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化戦略 <input checked="" type="checkbox"/> 技術シーズと製品開発シーズのマッチング
対応可能な コーディネート業務	<input type="checkbox"/> 枠組推進のためのコーディネート 1. 地域戦略構想書の作成支援 2. 地域連携に向けた各セクター間における合意形成のための意見調整 3. 地域活性化を推進する上での有識者・専門家・研究者の紹介 4. 現地のニーズに即した各種支援業務の紹介と採択に向けた戦略練り 5. コーディネーターの育成研修 <input type="checkbox"/> 事業者等へのコーディネート

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）の紹介及び利活用の普及

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)は、平成 23 年 9 月 1 日に稼働したが、それに先立ち、農林水産省、農政局、各県のサポートセンターに対してチラシ(pdf 形式)を配布し、6次産業化サポート人材バンクの紹介をおこなった。

また、当センターのメルマガ、食料産業クラスターメールマガジン(登録者約 3,500 名)を通じても 6次産業化サポート人材バンクの紹介を行い、利活用の普及に努めた。

**6次産業化サポート人材バンク
6さぼバンク**

が9月1日に稼働します!

平成23年度 農林水産省 6次産業推進中央支援事業

農山漁村の6次産業化を支える専門家集団が6次産業化プランナーを応援します!

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)とは?

各地域の6次産業化プランナーの業務をサポートすることを主たる目的として、地域資源の活用、産地地消、商品開発、マーケティング戦略、ブランド戦略、販路開拓、食の安全・安心等の農山漁村の6次産業化に関する各方面の知見を有する専門家(6次産業化サポート人材)を採録した人材バンクのことで、農林水産省等の各府庁や各種団体等が設置している人材バンクに既に登録されている方々等を採用しています。

各府6次産業化サポートセンター
6次産業化プランナー

必要とする専門家を一元的に検索

6さぼバンク
6次産業化サポート人材バンク
(食品情報研究センター)

6さぼバンクホームページアドレス
<http://www.fmcric.or.jp/6sapobank/>

◆6次産業化サポート人材の専門領域(現時点で全ての専門家がそろっているわけではありません。)

・専業推進マネジメント	・産地地消	・食品の製造・加工・工程管理	・販路開拓(直売所・ネット通販)	・メディア
・地域活性化	・産学連携	・マーケティング戦略	・販路開拓(中食・外食)	・食の安全・安心
・農業生産機械・施設	・食品の機能性評価・分析	・デザイン・広報戦略	・輸出	・調理・食育
・種畜・育種、肥料・飼料	・知的財産の活用	・ブランド戦略	・バイオマス	・都市と農村の交流
・地域資源の活用	・新商品の開発	・販路開拓(スーパー・量販店)	・金融	・観光

【お問合せ先】 〒114-0024 東京都北区西ヶ原3-1-12 西ヶ原創美ハイツ2F
社団法人 食品情報研究センター (6次産業化サポート人材バンク事務局)
担当: 調査研究部 江崎、志賀 TEL: 03(5567)1991 E-Mail: 6sapobank@fmcric.or.jp

6次産業化サポート人材バンク 検索イメージ

検索イメージ

- 地域限定で検索
- 6さぼバンク内検索
- 検索結果を絞りこむ
- 検索条件を追加
- キーワードを入力

検索結果一覧

地区	品名	産地	職種区分	専門分野
茨城県	納豆	茨城県	食品加工	食品製造・加工
茨城県	納豆	茨城県	食品加工	食品製造・加工
茨城県	納豆	茨城県	食品加工	食品製造・加工

- 1件あたり10件の条件で絞りこむ
- 検索結果一覧から、個人のデータをクリック

◆6さぼバンクホームページアドレス <http://www.fmcric.or.jp/6sapobank/>

図 2-3 6さぼバンクの紹介チラシ

(2) 6次産業化サポート人材バンクの成果

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）の登録状況

平成23年9月1日の6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)の稼働に先駆けて、8月より登録の依頼を行い、9月1日の稼働日には123名の6次産業化サポート人材を登録を行った。その後、随時登録を行い、平成24年3月30日には23名、累計で273名の登録を行った。

表 2-5 6次産業化サポート人材バンクの登録状況

登録日	登録件数 (名)	登録累計 (名)
平成23年9月1日	123	123
平成23年10月1日	3	126
平成23年11月15日	4	130
平成24年3月26日	120	250
平成24年3月30日	23	273

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）の登録者属性

①職業区分

6さぼバンクの登録者 273 名の属性のうち、職業区分についてみると最も多いのは「コンサルタント」で149名、次いで「大学・研究機関」が61名、「行政・公的支援機関」、「料理研究家・フードコーディネーター」が11名などとなっている。

表 2-4 6さぼバンク登録者の職業区分

職業区分	登録数 (名)
コンサルタント	149
大学・研究機関	61
行政・公的支援機関	11
農林水産業	3
食品製造業	4
食品卸・小売業	4
外食	5
農業関連産業(機械、種苗、肥料、飼料等)	2
食品関連産業(機械、装置等)	0
物流	0
広告・デザイン	4
金融	0
メディア	1
弁理士	2
技術士	3
料理研究家・フードコーディネーター	11
観光	3
その他	10
合計	273

②専門分野区分

6さぼバンクの登録者 273 名の属性のうち、専門分野区分についてみると最も多いのは「地域資源の利活用」で 135 名、次いで「地域活性化」が 99 名、「マーケティング戦略」が 94 名、「新商品の開発」が 87 名などとなっている。(専門分野区分は一人3つまで選択可能である)

表 2-5 6さぼバンク登録者の専門分野区分(ひとり3つまで選択)

専門分野	登録数 (名)
事業推進マネジメント	57
地域活性化	99
農業生産機械・施設	3
種苗・育種、肥料・飼料	4
地域資源の利活用	135
地産地消	16
産学官連携	32
食品の機能性等評価・分析	31
知的財産の利活用	6
新商品の開発	87
食品の製造・加工・工程管理	29
マーケティング戦略	94
デザイン・広報戦略	19
ブランド戦略	50
販路開拓(スーパー・量販店)	12
販路開拓(直売所・ネット通販)	14
販路開拓(中食・外食)	9
輸出	3
バイオマス	7
金融	4
メディア	2
食の安全・安心	28
調理・食育	22
都市と農村の交流	13
観光	9

③都道府県区分

6さぼバンクの登録者 273 名の属性のうち、都道府県区分についてみると最も多いのは「東京都」で 43 名、次いで「愛知県」が 23 名、「神奈川県」が 18 名、「兵庫県」が 13 名、「大阪府」が 12 名、「広島県」が 10 などとなっている。(都道府県区分は登録者の所在地であって、活動地域とは限らない)

表 2-6 6さぼバンク登録者の都道府県区分

都道府県	登録数 (名)	都道府県	登録数 (名)
北海道	5	滋賀県	4
青森県	3	京都府	8
岩手県	3	大阪府	12
宮城県	7	兵庫県	13
秋田県	3	奈良県	6
山形県	4	和歌山県	2
福島県	3	鳥取県	0
茨城県	6	島根県	4
栃木県	3	岡山県	3
群馬県	4	広島県	10
埼玉県	7	山口県	2
千葉県	6	徳島県	2
東京都	43	香川県	3
神奈川県	18	愛媛県	6
新潟県	3	高知県	3
富山県	1	福岡県	8
石川県	4	佐賀県	2
福井県	0	長崎県	5
山梨県	0	熊本県	7
長野県	5	大分県	1
岐阜県	3	宮崎県	1
静岡県	6	鹿児島県	7
愛知県	23	沖縄県	0
三重県	4	合計	273

➤ 6次産業化サポート人材バンク（6さぼバンク）のアクセス状況

6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)へのアクセス状況は、平成23年9月1日の稼働以来、平成24年3月末までの累計で23,847ページビューであった。

月別にみると、最もアクセス数の多かったのが平成23年9月で6,877ページビュー、次いで多かったのが平成24年3月の4,541ページビュー、月別の平均アクセス数で見ると3,407ページビューであった。

また、コンテンツ別のアクセス状況を見ると、6次産業化サポート人材の検索が全体の42.9%、トップページへのアクセスが24.8%、6次産業化プランナー一覧へのアクセスが8.5%などとなっている。

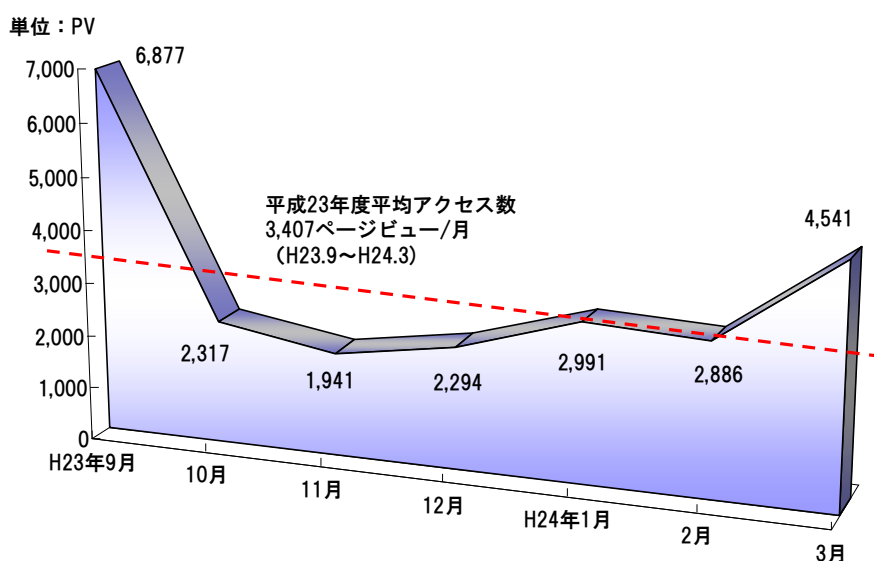


図 2-4 6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)の月別アクセス状況

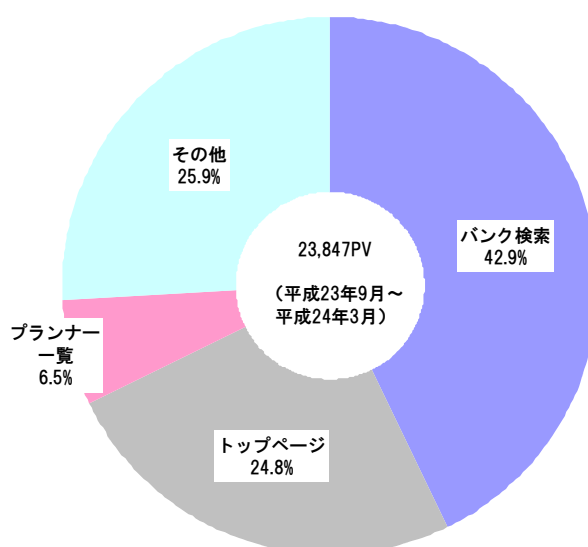


図 2-5 6次産業化サポート人材バンク(6さぼバンク)のコンテンツ別アクセス状況

3. 6次産業化サポート人材活動支援

(1) 6次産業化サポート人材活動支援の募集概要

地域における6次産業化に関する取組を支援するため、現地に「サポート人材(6さぼ)」を派遣し、地域における様々な課題に対する指導・助言などを目的とした、「活動支援プログラム」を実施した。

現在、各都道府県の6次産業化サポートセンターに配置された6次産業化プランナーが、農林漁業者等の6次産業化の取組につながる案件の発掘や新商品開発・販路拡大のアドバイス、六次産業化法の認定申請から認定後のフォローアップまでを一貫してサポートしているところであるが、これらの取組の対象とならない別の取組を行う地域の協議会やグループ等にサポート人材(6さぼ)の派遣を行った。

具体的には、地域の資源(農林水産物等)を活用した面的な広がりが期待できるような県域をまたぐ取組や地域の食料産業が核となり異業種が連携する高い経済効果が期待できる取組等に対して、サポート人材(6さぼ)が新商品の開発やデザイン・広報戦略、販路開拓等の具体的なビジネスに繋がる支援を行った。

募集の概要は下記の通りである。

表 3-1 活動支援プログラム 派遣者募集要項(一部抜粋)

〔募集期間〕	平成 23 年 12 月 6 日(火)～平成 23 年 12 月 19 日(月)17:00 必着
〔募集対象〕	サポート人材バンク(6さぼバンク)に登録されている人材のうち、指導・助言を行おうとする、地域の資源(農林水産物等)を活用した特に面的な広がりが期待できる取組などに取り組んでいる地域の協議会やグループ等を推薦できる者。
〔支援内容〕	6次産業化に取り組んでいる農林漁業者等に対する指導・助言に係る費用(謝金および旅費・交通費)を支援。6次産業化プランナーが現在支援している取組(案件発掘や事業計画認定後のフォローなど)と重ならないことを条件とする。
〔支援対象〕	FACO の派遣に要する謝金および旅費・交通費
〔活動期間〕	平成 24 年 1 月～平成 24 年 3 月中旬
〔支援対象数〕	8
〔応募方法〕	別紙『応募用紙』に必要事項をご記入の上、上記の締切りまでに、電子データ(E-Mail)にて送付。
〔活動結果〕	プログラム終了後、活動報告を地域の協議会やグループ等と相談により作成すること。その結果を6さぼバンクの HP にて公開。

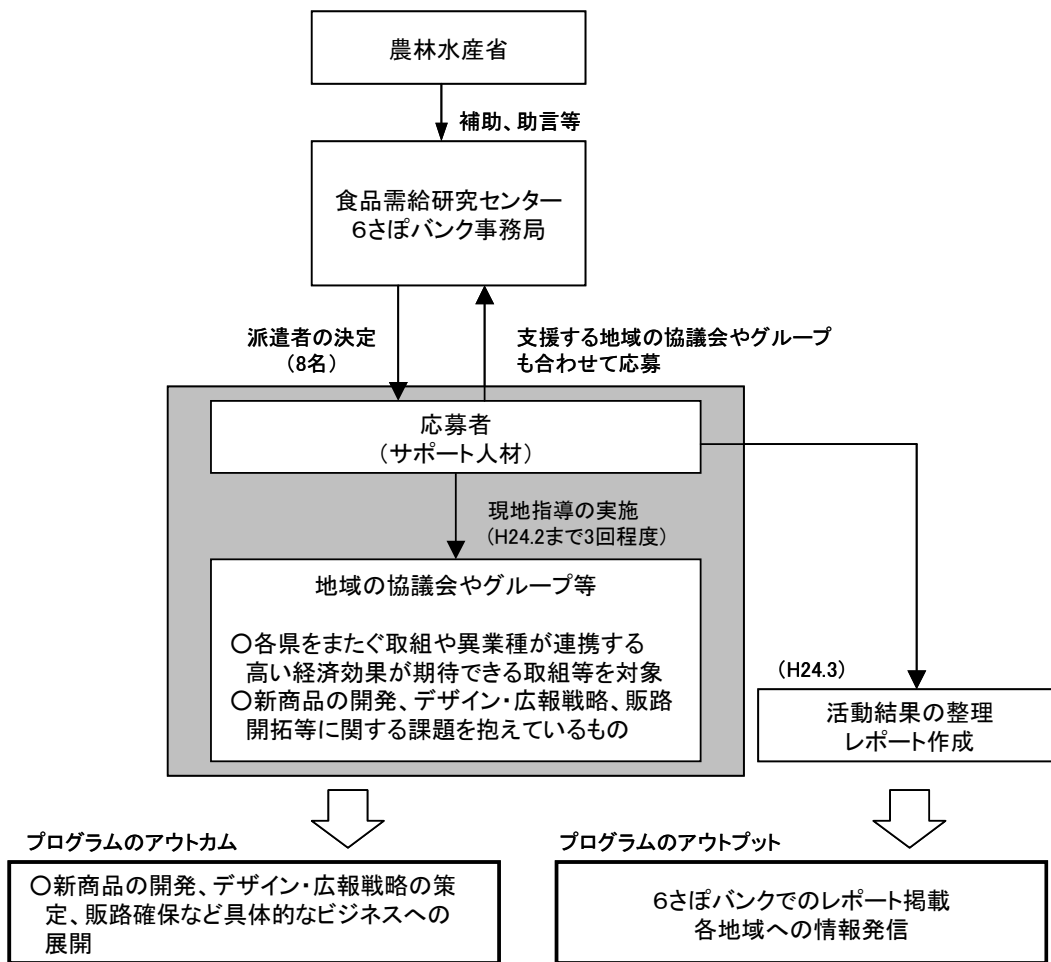


図 3-1 活動支援プログラム 実施スキーム

(2) 6次産業化サポート人材活動支援の実施概要

6次産業化サポート人材活動支援プログラムの派遣者募集の結果、7名のサポート人材の派遣が決定した。派遣先の事業者に対して平成24年1月～平成24年3月にかけて、4回の現地指導を行い、結果をレポートとして取りまとめた。結果報告の詳細は、『別冊資料』を参照のこと。

表 3-2 活動支援プログラム 実施概要

地域	指導対象	派遣サポート人材	指導概要
秋田県仙北市	合資会社エコニコ農園 (農業生産法人)	斉藤温文	観光農園における農村地域と都市部での生活者との交流の促進とブルーベリー加工食品の製造販売
福島県伊達市	伊達みらい農業協同組合	楠元武久	青果を使った加工品の商品開発のアドバイスと販路の開拓支援
和歌山県みなべ町	みなべ山海川里(さんかいせんり)魅力発見し隊協議会	吉住裕子	干物・燻製品の商品化、販路のアドバイス
富山県南砺市	株式会社なんとポーク	岸本純子	6次産業化推進整備事業による施設整備にあわせて設立する新会社においてパッケージや営業方法等のサポート
長野県信濃町	信濃町観光協会	二村宏志	信濃町観光協会の法人化による農水産物の加工商品化等の支援
鳥取県鳥取市	JA鳥取いなば福部らっきょう生産組合	竹内哲也	鳥取県と島根県の県域をまたぐ取組 装置開発資金確保のための条件や体制づくりのサポート
大阪府岸和田市	NPO法人ゴールドファーム	堀田正子	国産有機金胡麻を栽培し、胡麻メーカーにより岸和田の特産品として商品化するにあたってのサポート

表 3-3 活動支援プログラムにおける派遣実施要領

「6次産業化 サポート人材 活動支援 プログラム」における
サポート人材 派遣 実施要領

1. 趣旨

この要領は、社団法人食品需給研究センター（以下、「需給センター」という。）が実施する6次産業化 サポート人材 活動支援 プログラムにおける サポート人材 派遣の実施について必要な事項を定めるものとする。

2. 目的

6次産業化 サポート人材 活動支援 プログラムは、地域の資源（農林水産物等）を活用した、特に面的な広がりが見込める取組などを支援するため、地域の協議会やグループ等にサポート人材を派遣し、様々な課題に対する指導・助言等を行うことを目的とする。

3. 地域に派遣されるサポート人材の服務

地域の協議会やグループ等に派遣されるサポート人材（以下、「派遣サポート人材」という。）は、業務の遂行にあたり、次の事項を遵守しなければならない。

(1)進捗報告

「派遣サポート人材」は、需給センターの求めに応じ、指導・助言の進捗等について報告するものとする。

(2)守秘義務

「派遣サポート人材」は、業務上知り得た秘密を漏らし、又は盗用してはならない。「派遣サポート人材」としての業務が終了した後も同様とする。

4. 派遣回数及び時間

6次産業化 サポート人材 活動支援 プログラムにおいて、地域の協議会やグループ等に派遣する回数は、1～3回程度とする。また、1回当たりの派遣時間は、原則として概ね1日5時間以上とし、この場合において、派遣場所までの往復の移動時間は含まないものとする。

5. 派遣スケジュールの調整

農林漁業者等の派遣のスケジュール調整は、「派遣サポート人材」と地域の協議会やグループ等が協議の上、決定することとする。

6. 報告書の提出

「派遣サポート人材」は、派遣が終了後、平成24年3月16日までに、結果報告書（様式1）を作成し、需給センターに提出しなければならない。結果報告書（様式1）は、3枚（1枚当たりA4・2400文字相当）とし、「派遣サポート人材」の指導・助言の様子や事業者の活動内容が分かる写真（A4の1/8程度の大きさ）3～4枚を入れることとする。

7. 「派遣 サポート人材」への 謝金・原稿料及 び旅費 の額

謝金、原稿料及 び旅費 の額は以下 のとおりとする。

(1) 謝金

派遣 1 回 (5 時間以上 /1 日) 当たり 30,000 円とする。

(2) 原稿料

結果 報告書 (様式 1) は、原稿 1 枚当 たり (A4・2400 文字相当) 18,000 円とする。

(3) 旅費

旅費 は、需給 センター 旅費規程 に準じて 支給 する。原則 として、公共交通機関 を利用 することとし、やむを得ない事情 がある 場合にはタクシーを 利用 することができる。旅費 の基点 は、「派遣 サポート 人材」の自宅 もしくは 勤務地 とし、派遣先 まで 算出 した 額のうちいずれか、低い額とする。

8. 「派遣 サポート人材」への 謝金・原稿料及 び旅費 の支払い

需給 センターは、「派遣 サポート 人材」から 結果報告書 (様式 1) の提出 を受けたときは、速やかにその 内容 を審査 し、適当 と認めたときは、「派遣 6 さま」に謝金、旅費 及び原稿料 を支払 うものとする。


9. その他


この 要領 に定めるもののほか、サポート 人材 の派遣実施 に関し必要 な事項 は、別に定める。

附則


この 要領 は、平成 23 年 12 月 6 日から 施行 する。


表 3-4 活動支援派遣のサポート人材の概要(6次産業化サポート人材バンクより抜粋)


名前 (ふりがな)	斉藤温文 (さいとう あつぶみ)	
所属	株式会社びいと六十	
役職	代表	
都道府県	埼玉県	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	事業推進マネジメント 地域活性化 地域資源の利活用	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・「高含水味噌」の商品化と販路開拓 (2008年～) ・「竹工芸品の教育玩具」 (2008年～) ・京都・亀岡のハバネロの里と福井県大野市での展開 (2008年～) ・「障害児童自立支援活動と食品一次加工の事業所」づくり (2009年～) ・【講演】「農商工連携のすすめ方」・全国肥料商連合会・新潟全国大会・2009年7月 	
人材バンク	食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク)	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク) 記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		


名前 (ふりがな)	楠元武久 (くすもと たけひさ)	
所属	株式会社船井総合研究所	
役職	チーフコンサルタント	
都道府県	東京都	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	地域活性化 地域資源の利活用 ブランド戦略	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・福島県JA伊達みらい (桃のブランド化) 継続支援中 ・和歌山県JA紀の里 (黒豆のブランド化) 継続支援中 ・栃木県JA全農とちぎ (梨のブランド化) 継続支援中 ・長崎県JA長崎せいひ (みかんのブランド化) 継続支援中 ・福島県片平ジャージー牧場 (乳製品の開発) 継続支援中 	
人材バンク	食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク)	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク) 記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

名前（ふりがな）	吉住裕子（よしずみ ゆうこ）	
所属	有限会社未来教育設計	
役職	代表取締役	
都道府県	大阪府	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	事業推進マネジメント マーケティング戦略 新商品の開発	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄内閣府「離島活性化人材育成事業」検討委員、研修コーディネーター（2005年度、2006年度） ・経済産業省 起業家輩出支援事業「ドリームゲート」プロデューサー（2003年度、2004年度） ・カフェ・ダイニングの開業支援スクール（DREAMGATE起業教習所）プロデューサー（2004年度） ・沖縄北谷自然海塩(株)販売事業部「ちやたんの塩」をベースにした商品企画（アロマ塩や菓子等）をサポート（2006～2007年） ・（財）食品産業センター「農商工連携促進対策事業」検討委員会委員（2010年度） 	
人材バンク	食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

名前（ふりがな）	岸本純子（きしもと じゅんこ）	
所属	株式会社ナレッジリンクス	
役職	代表取締役	
都道府県	島根県	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	地域資源の利活用 新商品の開発 デザイン・広報戦略	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・隠岐産品開発・販路開拓支援事業（離島）全体コーディネーター（2009年度～2010年度） ・『津和野式冬虫夏草酒』と関連商品の開発と販路拡大事業（金彩津和野）全体コーディネーター（2009年度～現在） ・知夫村（隠岐）産業創出計画 産業創出をプロデュース（2009年度） ・奥出雲黒豚販路支援 プロデュース ・鳥取県「売れる新商品開発事業」（2010～） 	
人材バンク	<u>食農連携コーディネーターバンク(FACOバンク)</u>	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

名前（ふりがな）	二村宏志（ふたむら ひろし）	
所属	ブランド戦略ワンストップサービスくじゅうぼう	
役職	代表	
都道府県	東京都	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	地域活性化 マーケティング戦略 ブランド戦略	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・「南アルプス市 地域ブランド開発調査プロジェクト」GIAC電源地域振興指導事業 2004年度 ・「宮城県本吉町地域産業活性化プロジェクト(コーディネーター)」地域活性化センターアドバイザー事業 2007年度 ・神奈川県食品産業協会(研修) 神奈川県中小企業団体中央会後援事業 2007年度 ・「地域経済活性化研修会」「地域ブランド開発研修」大分県商工会連合会経営指導員研修事業 2009～2010年度 ・民間施設「メトロBizセンター」 2010年7月プロデュース 	
人材バンク	<u>食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク)</u>	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク) 記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

名前（ふりがな）	竹内哲也（たけうち てつや）	
所属	スマイルゲート株式会社	
役職	代表取締役	
都道府県	香川県	
職業区分	コンサルタント	
専門分野	地域資源の利活用 マーケティング戦略 販路開拓（直売所・ネット通販）	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・香川県小豆郡 山下食鳥合資会社 2009年3月～地域資源「オリーブ」を活用した燻製品開発事業コーディネーター ・香川県高松市 さめきビジネススクールコーディネーター2009年7月～2010年1月 ・香川県小豆郡 株式会社一ノ蔵+内海町JF 農商工連携 2009年6月～瀬戸内海産の鮮魚と小豆島産醤油を使用した醤油干物開発事業コーディネーター ・香川県高松市 株式会社山田家物流 2009年11月～地域資源「うどんの生産技術」を活用した生パスタ開発事業コーディネーター ・高知県高知市 有限会社スタジオオカムラ+野村妙子 農商工連携 2010年3月～高知県産イタリアントマトを活用したトマトソース及び高知県産ピカンテペッパーピクルス開発事業コーディネーター 	
人材バンク	<u>食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク)</u>	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク (FACOバンク) 記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

名前（ふりがな）	堀田正子（ほった まさこ）	
所属	NPO こめみそしょうゆアカデミー	
役職	事務局長	
都道府県	東京都	
職業区分	料理研究家・フードコーディネーター	
専門分野	地域資源の利活用 ブランド戦略 調理・食育	
活動実績、講演、著書等	<ul style="list-style-type: none"> ・こめみそしょうゆアカデミーの活動として、都市圏にて食のプロや消費者向けの地方生産者によるセミナーを企画・運営 ・新潟県村上市高根における山村再生プラン事業・「新技術を活用した高根の食文化発信プロジェクト」を支援（2008年） ・青森県（2009年）の果樹農家の加工・業務用果実需要対応産地育成事業・「果実加工品の試作品製作等調査」を支援 ・東京都司厨士協会におけるシェフ向けの食農、食育研修及び指導として地域産品を紹介し、その食材の活用方法などを会報誌に掲載し紹介（2006年～） ・障がい者によって運営されるカフェにて障がい者の適正・能力を生かした地域農産品の加工及び商品開発、メニュー開発などを支援（2009年） 	
人材バンク	<u>食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）</u>	
連絡先、連絡方法	本人直接。上記、食農連携コーディネーターバンク（FACOバンク）記載の連絡先へご連絡ください。	
更新日	2011/9/1	
備考		

平成 23 年度 6 次産業推進中央支援事業（6 次産業化サポート人材活動支援） 成果報告書

本報告書中に記載された内容について、転載、複写・複製、電子媒体等への転用を禁じます。

実施主体: 社団法人 食品需給研究センター

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 3-1-12

TEL (03)5567-1991 FAX (03)5567-1960

事業実施統括担当： 長谷川 潤一

業務担当： 江端一成、後藤祥子、志賀麻理子、深澤 友香、清水ちはる
